

令和6年度



仙台市立中野中学校

第3学年 学習計画

(シラバス)

国語科(3年)

【1年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 題材名 | 主な学習内容・目標 |
|-------------|----|---|--|
| 一 学 期 | 4 | 世界はうつくしいと 握手 | <ul style="list-style-type: none"> ・詩の特徴を生かして朗読する。 ・登場人物の言動を表す語句に着目し,人物像を捉え,その生き方について考えを深める。 |
| | 5 | 文章の種類を選んで書こう (修学旅行ガイド) 俳句の可能性/俳句を味わう | <ul style="list-style-type: none"> ・取材した内容に適した文章の種類を選び,構成を工夫して書く。 ・俳句の特徴を知り,作品を読み深める。 ・俳句から想像を巡らせて,文章を書く。 |
| | 6 | 情報の信頼性 作られた「物語」を超えて 説得力のある構成を考えよう 学びて時に之を習ふ-「論語」から | <ul style="list-style-type: none"> ・情報の信頼性を確かめる必要があることを知る。 ・文章の構成や論理の展開を捉え,評価する。 ・根拠となる情報を集め,社会生活の中から話題を決め,効果的なスピーチをする。 ・日本の学問や思想に影響を及ぼした論語にふれ,孔子の考え方について学ぶ。 |
| | 7 | 実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう | <ul style="list-style-type: none"> ・実用的な文章の構成や論理の展開,表現のしかたについて評価する。 ・新聞記事を比較して読み,文章の構成や論理の展開,表現の仕方を評価する。 |
| | 8 | 和語・漢語・外来語 挨拶 故郷 | <ul style="list-style-type: none"> ・和語・漢語・外来語について理解し,適切に使い分ける。 ・比喩や象徴的な表現に着目し,詩を読み,自分の考えを深める。 ・時代や社会の中で生きる人間の姿について作品から読み取り,作品を批評する。 |
| | 9 | 慣用句・ことわざ・故事成語 人工知能との未来/人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 合意形成に向けて話し合おう 初恋 | <ul style="list-style-type: none"> ・慣用句・ことわざ・故事成語を理解し,自分の表現に生かす。 ・人間と人工知能との関わりについて述べた文章を読み,自分の考えをまとめる。 ・自分の立場を明確にして,説得力のある意見を書く。 ・互いの考えを生かしながら,合意形成に向けて話し合う。 ・言葉の響きやリズムを味わいながら詩を朗読する。 |
| | 10 | 古今和歌集(仮名序) 万葉・古今・新古今 夏草 「おくのほそ道」から 誰かの代わりに | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いに気を付けて音読し,古典の世界に親しむ。 ・歴史的背景などに注意しながら文章を読み味わい,作者のものの見方や感じ方について自分の考えを持つ。 ・筆者のものの見方や考え方を捉え,社会や人間について自分の意見を持つ。 |

| | | | |
|-------------|--------------------------------|--|---|
| 二 学 期 | 11 | 情報を読み取って文章を書こう 漢字のまとめ 文法への扉2「ない」の違いがわからない？ 書写（書きぞめ） | <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な情報を基に，自分の考えをまとめる。 ・中学校3年間で学習した漢字の復習をする。 ・中学校3年間で学習した文法の復習をする。 ・紛らわしい助詞・助動詞を理解し，文を書く際に適切に用いる ・書写の技能を生活に生かす。 |
| | 12 | 読書に親しむ「エルサルバドルの少女ヘスース」「紛争地の看護師」 | <ul style="list-style-type: none"> ・2つのノンフィクションを読み，世界に目を向けた本に親しみをもつ。 ・国際性について自分の考えを持つ。 |
| | 1 | 温かいスープ わたしを束ねないで | <ul style="list-style-type: none"> ・詩に込められた作者の思いを読み取り，これからの生き方について考える。 |
| | 2 | 三年間の歩みを振り返ろう | <ul style="list-style-type: none"> ・三年間の学びを振り返り，テーマを決め，まとめる。 |
| 通 年 | 漢字の学習 文法の学習 タブレットドリル | <ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字を練習し，意味・使い方を覚える。漢字の造語力について学ぶ。漢字のまとめをする。熟語の読み方を知り，文や文章の中で読んだり，使ったりする。 ・これまでに学習した文法の知識を表現や鑑賞・読解に生かす。 ・漢字・文法・語句等の演習を繰り返し，知識を定着させる。 | |

【評価の観点と趣旨，場面】

| 観点 | 知識・技能 (言葉，情報，言語文化) | 思考・判断・表現 (話す・聞く，書く，読む) | 主体的に学習に取り組む態度 |
|----|---|---|---|
| 趣旨 | 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに，我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。 | 「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い，社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通じて積極的に人と関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに，読書を通じて自己を向上させ，言葉を適切に使おうとしている。 |
| 場面 | 授業の様子，振り返り，定期考査，小テスト，課題，発言・発表，朝学習，書写 | 授業の様子，振り返り，定期考査，小テスト，課題，レポート，作文，発言・発表，話し合い活動，聞き取りテスト | 授業の様子，課題，課題への取り組み，発言・発表，話し合い活動，ジャーナル |

社会科(3年)

【1年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 | | |
|-----|--|--|--|--|--|
| 一学期 | 4 | 第5章 二度の世界大戦と日本 第2節 高まるデモクラシーの意識 第3節 戦争に向かう世論 第4節 第二次世界大戦の惨禍 | <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦後の国際協調と民族自決，日本における政党政治の始まりについて理解する。 ・長引く不況が日本の政党政治への不信につながり，軍部の発言力を高め独走を招いたことをとらえる。 ・遅れてきた列強である日本の膨張政策が国際的な孤立を招き，日本が戦争に突き進んだことを捉える。 ・戦後の政治，経済面の諸改革の特色を民主化に着目して考察し，自分の言葉で表現する。 ・戦後日本の著しい発展と生活の向上について理解する。 | | |
| | 5 | | | | |
| | 6 | | | | |
| | 6 | | | 第6章 現在に続く日本と世界 第1節 敗戦から立ち直る日本 第2節 世界の多極化と日本の成長 第3節 これからの日本と世界 | |
| | 7 | 第1章 現代社会と私たち 1節 現代社会の特色と私たち 2節 私たちの生活と文化 3節 現代社会の見方や考え方 | <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の特色をさまざまな資料から多面的・多角的にとらえる。 ・「対立と合意」「効率と公正」の考えについて理解する。 | | |
| | 8 | | | | |
| 9 | | | | | |
| 10 | 第2章 個人の尊重と日本国憲法 1節 人権と日本国憲法 2節 人権と共生社会 3節 これからの人権保障 | <ul style="list-style-type: none"> ・立憲主義の意義や公共の福祉による人権の制限などについて，具体的な事例を通して多面的・多角的に考察させ，深めた知識を適切に表現する。 | | | |
| 二学期 | 11 | 第3章 現代の民主政治と社会 1節 現代の民主政治 2節 国の政治の仕組み 3節 地方自治と私たち 評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の政治に関する資料を適切に収集・選択させ，実際の政治の動きを多面的・多角的にとらえる。 ・議会制民主主義の意義や国会を中心とする国政のあらまし，地方自治の考え方について理解する。 | | |
| | 12 | | | | |
| | 1 | | | 第4章 私たちの暮らしと経済 1節 消費生活と市場経済 2節 生産と労働 3節 市場経済の仕組みと金融 4節 財政と国民の福祉 5節 これからの経済と社会 | <ul style="list-style-type: none"> ・市場経済の基本的な考え方を理解させ，現代の生産や金融などの仕組みや働き，企業の役割と責任について考察する。 ・政府が果たしている経済的な役割に気付くとともに，財政の在り方について考察する。 |
| | 2 | | | 第5章 地球社会と私たち 1節 国際社会の仕組み 2節 さまざまな国際問題 3節 これからの地球社会と日本 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の現状や諸課題について関心を持ち，日本の果たすべき役割について考察する。 ・持続可能な社会を実現する「対立と合意」「効率と公正」の見方や考え方をを用いて，地球社会が解決すべき諸課題を探究する。 |
| | 3 | | | 終章 より良い社会を目指して 評価 地理・歴史・公民のまとめ | |

【評価の観点と趣旨，場面】

| 評価の 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-----------|--|--|---|
| 趣旨 | 我が国の国土と歴史，現代の政治，経済，国際関係等に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。 | 社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり，思考・判断したことを説明したり，それらを基に議論したりしている。 | 社会的事象について，国家及び社会の担い手として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。 |
| 場面 | 定期考査 授業での発言内容 課題の取組内容 レポートの内容 | 定期考査 授業での発言内容 課題の取組内容 レポートの作成，発表 | 授業の取組（挙手，発言） 振り返り，ノートの記述内容 課題の取組，提出 朝学習・小テスト |

数学(3年)

【1年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-----|----|--|--|
| 一学期 | 4 | 1章 多項式 1節 多項式の計算 2節 因数分解 3節 式の計算の利用 | <ul style="list-style-type: none"> ・乗法公式を中心に(多項式)×(多項式)の計算をする。 ・因数, 因数分解の意味を理解する。 ・式の展開や因数分解を利用して, 簡単に計算する。 ・数を素因数分解する。 ・根号を含む式の計算をする。 ・平方根を利用されていることを知る。 ・平方根の考え方や解の公式, 因数分解を利用して, 2次方程式を解く。 ・図形の問題を, 2次方程式を利用して解決する。 ・関数 $y = ax^2$ の特徴を知る。 ・関数 $y = ax^2$ のグラフについて考察する。 |
| | 5 | 2章 平方根 1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算 3節 平方根の利用 | |
| | 6 | 3章 2次方程式 1節 2次方程式とその解き方 2節 2次方程式の利用 | |
| | 9 | 4章 関数 $y = ax^2$ 1節 関数 $y = ax^2$ | |
| 二学期 | 10 | 2節 関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方 3節 いろいろな関数の利用 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した関数と比較して考察する。 ・これまで学習してきた関数のとらえ方を使って, 未知の関数についてその特徴を調べる。 ・三角形の相似条件を用いて図形の性質を証明する。 ・平行線と比の性質を用いて図形の性質を証明する。 ・相似な立体の相似比と表面積の比, 体積比の関係を理解する。 ・円周角の定理や定理の逆について成り立つことを確かめる。 ・円周角の定理や定理の逆を利用して, 図形の性質を証明する。 ・三平方の定理について, 様々な証明方法があることを理解する。 ・三平方の定理や定理の逆を用いて図形の性質を証明する。 ・集団全体の傾向を推測する際の, 標本調査の有用性について理解する。 ・無作為抽出ができていないかという観点から調査を批判的に分析する。 |
| | 11 | 5章 相似な図形 1節 相似な図形 2節 平行線と比 3節 相似な図形の面積と体積 | |
| | 12 | 6章 円 1節 円周角の定理 2節 円周角の定理の利用 | |
| | 1 | 7章 三平方の定理 1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の利用 | |
| | 2 | 8章 標本調査 1節 標本調査 | |
| | 3 | 受験に向けてのプリント学習 | |
| | | | 中学校で学習した内容の総復習をする。 |

【評価の観点と趣旨, 場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に取り組む態度 |
|----|---|--|--|
| 趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> ・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に着けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・数学を活用して事象を論理的に考察する力, 数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え, 数学を生活や学習に生かそうとしたり, 問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。 |
| 場面 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・レポート ・朝学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・レポート ・話し合い活動 ・朝学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への取組 ・提出物 ・振り返りカード ・授業中の発言 |

理 科 (3 年)

【 1 年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-------------|----|---|--|
| 一 学 期 | 4 | 単元 1 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 酸，アルカリとイオン | <ul style="list-style-type: none"> ・化学変化についての観察，実験を通して，水溶液の電気伝導性や中和反応について考える。 ・化学電池や中和などの現象をイオンのモデルと関連づけて見る見方や考え方を理解する。 ・身近な生物についての観察・実験を通して，生物の成長とふえ方，遺伝現象について理解する。 ・観察・実験を通して，力の基本的な性質と運動の規則性を見いだす。 ・力の合成や分解，慣性や作用反作用の法則，水中ではたらく力を理解する。 |
| | 5 | 3章 化学変化と電池 単元 2 生命の連続性 | |
| | 6 | 1章 生物の成長と生殖 2章 遺伝の規則性と遺伝子 | |
| | 7 | 3章 生物の多様性と進化 | |
| | 8 | 単元 3 運動とエネルギー | |
| | 9 | 1章 物体の運動 | |
| | 10 | 2章 力のはたらき方 | |
| 二 学 期 | 11 | 3章 エネルギーと仕事 | <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの移り変わりや保存について理解し，運動とエネルギーの見方や考え方を養う。 ・身近な天体の例をもとに地球の運動について考察する。 ・太陽や惑星の特徴および月の運動と見え方を理解する。 ・太陽系や恒星など宇宙についての認識を深める。 ・エネルギーの変換や保存について日常生活と関連付けて考える。 ・自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解する |
| | 12 | 単元 4 地球と宇宙 | |
| | 1 | 1章 地球の運動と天体の動き 2章 月と金星の見え方 3章 宇宙の広がり | |
| | 2 | 単元 5 地球と私たちの未来のために | |
| | 3 | 1章 自然のなかの生物 2章 自然環境の調査と保全 3章 科学技術と人間 終章 持続可能な社会をつくるために 入試対策問題練習 | |

【評価の観点と趣旨，場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に取り組む態度 |
|----|--|---|--|
| 趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象についての基本的な原理や法則などを理解している。 ・観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象から問題を見いだし，見通しを持って観察，実験などを行い，得られた結果を分析，解釈，表現するなど科学的に探究している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 |
| 場面 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実験，観察レポート ・小テスト ・パフォーマンステスト | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・実験，観察レポート ・小テスト ・発表や話し合い活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への取組 ・実験・観察レポートの作成 ・授業の振り返り ・授業中の発言 ・課題への取組 ・朝学習への取組 |

音 楽 科 (3 年)

【 1 年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-------------|----|---------------------|--|
| 一 学 期 | 4 | 『合唱の喜び』 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌う姿勢や発声について理解する。 ・ 言葉の意味や詩の内容を理解し、正確な音程で歌えるようにする。 ・ 歌詞に込められた思いを感じ取りながら、旋律の特徴を生かして歌唱する。 ・ 楽曲が作られた時代的・歴史背景について理解する。 ・ 音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出す良さやおもしろさなどを感じ取る。 ・ 楽曲の特徴や演奏の良さを味わって聴く。 |
| | 5 | ・ 校歌・花 | |
| | 6 | ・ 合唱曲 | |
| | 7 | | |
| | 8 | 『鑑賞 イメージと曲想とのかかわり』 | |
| | 9 | ・ ブルタバ | |
| | 10 | ・ ボレロ | |
| 二 学 期 | 10 | バレエ音楽と世界のうた | <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲の概要や作曲者について理解する。 ・ 箏の特徴や奏法、音色について理解し、演奏する。 ・ 歌詞の意味を味わいながら曲全体を歌唱する。 ・ 歌詞の表す情景と心情を感じ取り、混声合唱のハーモニーを味わいながら歌唱する。 |
| | 11 | 『和楽器を楽しもう』(箏) | |
| | 12 | ・ 雅楽 | |
| | 1 | 『日本の曲に親しもう』・早春賦・花の街 | |
| | 2 | 『合唱 旋律の重なりを感じ歌おう』 | |
| | 3 | ・ 卒業式の曲 | |

【評価の観点と趣旨，場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に取り組む態度 |
|----|---|---|--|
| 趣旨 | ・ 音楽の構造や音楽の多様性について理解したり、音楽表現したりするための技能を身に付けている。 | ・ 音楽をどのように表すかについて思いや意図を持ち、よさや美しさを味わって聴いたり表現したりしている。 | ・ 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 場面 | ・ 授業中の学習活動 ・ 確認テスト ・ 実技テスト | ・ 授業中の学習活動 ・ 課題への発想や記述 ・ 実技テスト | ・ 授業中の学習活動 ・ グループでの活動 ・ 課題への取組状況など |

美術科(3年)

【1年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-----|----|--------------------------------|--|
| 一学期 | 4 | 『絵画：きらめき ゆらめき』 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中の光の着目し，情景から浮かんだイメージをもとに絵の具などの特性を生かして表す。 ・自然や季節を感じさせる形や色彩，材料に着目してオリジナルの和菓子をデザインし，材料や用具の特性を生かし粘土で制作する。 |
| | 5 | | |
| | 6 | | |
| | 7 | 『デザイン：季節を楽しむ心 (和菓子のデザイン)』 | |
| | 8 | | |
| | 9 | | |
| 10 | | | |
| 二学期 | 10 | 『絵画：漫画の魅力』 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分が中学校生活で印象に残った場面から発想し，コマ割りや構図，効果線やオノマトペなどの漫画表現を工夫して，ペンや筆などの特性を生かして表す。 ・材料の良さや美しさ，使う場面や機能などをもとに，材料や用具の特性を生かして革のキーケースを制作する。 |
| | 11 | | |
| | 12 | 『工芸：作って使って味わう工芸 (革工芸キーケースの制作)』 | |
| | 1 | | |
| | 2 | | |
| | 3 | | |

【評価の観点と趣旨，場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に取り組む態度 |
|----|---|---|---|
| 趣旨 | 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解している。 表現方法を創意工夫し，創造的に表している。 | 造形的なよさや美しさ，表現の工夫，美術の働きなどについて考えるとともに，主題を生み出し，豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 | 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。 |
| 場面 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・制作過程 ・作品 | <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアスケッチ ・ワークシート ・制作過程 ・作品 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への取組 ・ワークシート ・準備物 ・提出物 |

保健体育科(3年)

【1年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-----|---------|-----------------------|--|
| 一学期 | 4 | 体づくり運動・集団行動 新体力テスト | ・体ほぐし運動や体力を高める運動 ・集団行動の行い方を学び、効率的に行動できるようになる。 |
| | 5 | 陸上(走幅跳・走高跳) | ・目標設定を行い、記録向上に取り組む。 |
| | 6 | 器械運動(マット・跳び箱) | ・条件を変えた技や、発展技に挑戦する。 |
| | 7 | ソフトボール | ・打撃、走塁、守備で連携を取りながら攻防をする。 |
| | 8 | 保健分野・水泳(クロール・平泳ぎ・背泳ぎ) | ・手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり、速く泳いだりすることができる。 【保健】健康と環境 【体育理論】文化としてのスポーツの意義 |
| | 9 10 | 運動会練習 運動会練習 | |
| 二学期 | 11 | バレー | ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、試合に取り組むことができる。 ・基本となる技や得意技を用いて、相手を崩して投げたり、抑えたりするなどの攻防が展開できるようにする。 |
| | 12 | 柔道・ダンス | ・リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、全身で踊ることができる。 |
| | 1 | 保健分野 サッカー・バスケ | 【保健】健康な生活と病気の予防 ・安定したボール操作と空間に走りこむなどの動きによって攻防することができるようにする。 |
| | 2 | 卓球・バドミントン | ・空いた場所をめぐる攻防ができるようにする。 |
| | 3 | | |
| | | | |

【評価の観点と趣旨、場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に取り組む態度 |
|----|---|---|---|
| 趣旨 | <ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な実践に関わる具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。 ・個人生活における健康・安全について理解をし、基本的な技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫し、それらを他者に伝えている。 ・個人生活における健康に関する課題を見つけ、その解決を目指して思考し判断、工夫し、それらを他者に伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。 ・健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。 |
| 場面 | 技能テスト・試験・観察 | 学習プリント・発言・観察 | 授業態度・発言 |

技術科(3年)

【1年間の学習の流れ】 3年間で全ての単元を学習する事になっています。

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-----|-----------------------------------|---------------------|---|
| 一学期 | 4 | ガイダンス 運動の利用 | 実習例) ・動力伝達を理解するための作品をつくらう 実習例) ・安心して使えるメッセージアプリをプログラミングしてみよう。 ・防災マップを作ってみよう。 |
| | 5 | ・力の伝達 | |
| | 6 | ・動きを変化させるしくみ | |
| | 7 | ・力や運動を保存するしくみ | |
| | 8 | 双方向性のあるコンテンツによる問題解決 | |
| 9 | ・問題発見と課題の設定 ・設計, 製作 ・評価, 改善 | | |
| 二学期 | 10 | 双方向性のあるコンテンツによる問題解決 | 実習例) ・立ち入り禁止エリアを判断する金属回収ロボットのプログラミング ・自宅のセキュリティー対策 ~ モニタリングによる防犯 ~ ・自分の動きを計測するトレーニング装置 ・情報の技術と私たちの未来 |
| | 11 | ・問題発見と課題の設定 | |
| | 12 | ・設計, 製作 | |
| | 1 | ・評価, 改善 | |
| | 2 | これからの情報の技術 | |
| 3 | | | |

【評価の観点と趣旨, 場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|----|--|-------------------------------------|---|
| 趣旨 | 生活と技術について理解しているとともに, それらに係る技能を身に付けている。 | 生活や社会の中から課題を見付け, 課題を解決する力を身に付けている。 | 課題解決に主体的に取り組んだり, 振り返ったりして, 生活を工夫し想像し, 実現しようとしている。 |
| 場面 | ・作品, ワークシート, 作業の様子 ・定期テスト など | ・レポート, ワークシート ・計画表 ・テスト など | ・授業中の様子 ・準備物, 提出物, ワークシート, まとめレポート ・テスト など |

家庭科(3年)

【1年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-----|----|---|---|
| 一学期 | 4 | 「幼児の生活と遊び」 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の幼児期とこれまでの成長を振り返り,ワークにまとめる。 ・幼児の体と心の発達の特徴について,理解する。 ・幼児の生活の特徴を知り,家族の役割について理解する。 ・幼児の遊びの意義について理解する。 ・遊びを支える道具や環境について考える。 ・幼児の喜ぶものを作る。 |
| | 5 | ・わたしの幼児期 | |
| | 6 | ・幼児の体の発達 | |
| | 7 | ・幼児の心の発達 | |
| | 8 | ・幼児の心身の発達と家族の役割 | |
| | 9 | ・幼児の遊びと発達 | |
| | 10 | ・幼児の遊びを支える | |
| 二学期 | 10 | 「幼児とのふれ合い」 ・幼児とのかかわり方 ・保育園実習で幼児とふれ合う ・子どもの成長と地域 「幼児の衣服と食べ方の特徴」 ・幼児の衣服と食事 「家庭生活と地域のかかわり」 ・家庭生活と地域での活動 ・地域に暮らす高齢者とのかかわり 「持続可能な家庭生活」 ・持続可能な家庭生活をめざして 「学習のまとめ」 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼児と楽しくかかわる工夫を考える。 ・保育園実習で幼児とふれ合い,自分の成長を見つめる。 ・子どもの成長と地域とのかかわりについて理解する。 ・幼児の衣服と食事の特徴を知る。 ・幼児に適したおやつを知り,幼児の食生活についての理解を深める。 ・家庭生活と地域の相互のかかわりを理解する。 ・地域で暮らす高齢者や見守りが必要な高齢者とのかかわりを考える。 ・課題を見つけ,実践的に取り組もうとする。 ・これまでの家庭科の学習を振り返り,自分の成長に気づき,将来を考える。 |
| | 11 | | |
| | 12 | | |
| | 1 | | |
| | 2 | | |
| | 3 | | |

【評価の観点と趣旨,場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に取り組む態度 |
|----|---------------------------------------|---|--|
| 趣旨 | 生活と技術について理解しているとともに,それらに係る技能を身に付けている。 | 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し,解決策を構想し,実践を評価・改善し,表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて,課題の解決に主体的に取り組んだり,振り返って改善したりして,生活を工夫し想像し,実現しようとしている。 |
| 場面 | 授業中の学習活動,定期考査,作業の過程,作品の仕上がりなど | 授業中の学習活動,定期考査,作業の過程,課題の発表など | 授業中の学習活動,話し合い活動,課題や作業への取組状況など |

英 語 科 (3 年)

【 1 年間の学習の流れ】

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 |
|-------------|---|---|--|
| 一 学 期 | 4 | Unit0 Three Interesting Facts about Languages 学び方コーナー Unit1 Sports for Everyone | <ul style="list-style-type: none"> ・受け身 be 動詞 + 過去分詞 1・2年生の復習 ・語彙, 表現の増やし方 ・現在完了形 (経験的用法) have + 過去分詞 |
| | 5 | Let ' s Write1 有名人への手紙 Let ' s Listen1 ディスカッション Unit2 Haiku in English | <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを伝える表現方法を工夫して手紙を書く ・現在完了形 (完了用法) have + 過去分詞 ・現在完了形 (継続用法) have + 過去分詞 ・現在完了進行形 have + been ~ ing |
| | 6 | Let ' s Talk1 はじめての出会い Grammar for Communication1 Learning SCIENCE in English Let ' s Listen2 講演 Unit3 Animals on the Red List Let ' s Write2 記事への意見 Grammar for Communication2 | <ul style="list-style-type: none"> ・歓迎の気持ちを伝える ・現在完了形, 現在完了進行形まとめ ・理科的な内容について英語で学ぶ ・講演の要点を聞き取る ・It is 構文 ・社会的な話題に対して理由を含めて意見を書く |
| | 7 | 学び方コーナー Stage Activity1 My Activity Report | <ul style="list-style-type: none"> ・不定詞 to + 動詞の原形 ・文章の組み立て方 ・既習事項の総復習 |
| | 9 | Let ' s Read1 A Mother ' s Lullaby Let ' s Listen3 ラジオの災害情報 Unit4 Be Prepared and Work Together | <ul style="list-style-type: none"> ・物語の場面変化や登場人物の心情を読み取る ・災害情報を聞き取る ・間接疑問文 ・現在分詞 ~ ing、過去分詞 ・提案を申し出たり応じたりする |
| | | Let ' s Talk2 町中の手助け Learning CIVICS in English Let ' s Listen4 テレビの国際ニュース Unit5 A Legacy for Peace Let ' s Write3 グラフや表の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・投票について英語で学ぶ ・ニュースの要点を聞き取る ・関係代名詞 who ・事実と意見を書く |

| 学期 | 月 | 単元名 | 教材名・主な学習内容 | |
|-------------|----|---|---|--|
| 二 学 期 | 10 | Grammar for Communication3 Stage Activity2 Discover Japan Let ' s Listen5 世界で働く人へのインタビュー Unit6 Beyond Borders | <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾 ・日本の文化について詳しく書く ・インタビュー内容の理解 | |
| | 11 | Let ' s Talk3 食品の選択 Grammar for Communication4 Let ' s Listen6 中学校生活の思い出 Stage Activity3 Let ' s Have a Mini Debate Let ' s Read2 Power Your Future | <ul style="list-style-type: none"> ・仮定法 ・相手の意見を受けて自分の主張を述べる ・仮定法 ・スピーチの概要を聞き取る ・主張を明確にしながらディベートする ・エネルギー問題の概要を読み取り自分の考えを述べる | |
| | 12 | Let ' s Read3 A Graduation Gift from Steve Jobs | <ul style="list-style-type: none"> ・リテリング | |
| | 1 | 学び方コーナー 受験対策問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・これからの英語学習法 ・3年間の総復習 | |
| | 2 | 3年間総復習 | <ul style="list-style-type: none"> ・入試問題を解く | |
| | | | | |
| | | | | |

【評価の観点と趣旨，場面】

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|----|--|--|---|
| 趣旨 | 英語の語彙や文法などの知識と，それらをコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。 | 実際のコミュニケーション場面において，英語で情報や考えを理解し，話したり書いたりして表現できる。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，主体的に英語を用いて学習課題に取り組もうとしている。 |
| 場面 | 定期考査，小テスト，授業中の学習活動など | 定期考査，小テスト，パフォーマンステスト，授業中の学習活動など | パフォーマンステスト，ペアやグループでの活動，課題への取組状況授業中の学習活動など |